

受験心得

試験についての心得は、次のとおりです。

- (1) 受験者は、定刻までに入室しなければなりません。30分以後の遅刻者の入室は許可されません。なお、前の時間帯に試験が実施されている試験室には、監督者の許可があるまで入室してはいけません。
- (2) 受験者は、入室後監督者から「座席指定カード」の交付を受け、指定番号の席に着いてください。「座席指定カード」は、受験席番号に並べて置いてください。
- (3) 受験者は、「学生証」を必ず携帯し、学生証（表面）が見えるように「座席指定カード」と並べて置いてください。なお、試験中に監督者が巡回し、学生証の確認と「座席指定カード」の回収を行います。
- (4) 受験者は、特に使用を許可されるもの及び筆記用具以外はカバン等にしまい、机下の床に置いてください。携帯電話等通信機器を持っている人は、電源を切ってください。また、計算や翻訳等の機能を備えた時計は、使用してはいけません。
- (5) 試験は、試験監督者の合図により開始します。
- (6) 受験者は、「答案紙」に受験席番号、科目名、学部学科名、学籍番号（学生証番号）及び氏名を明記してください。
- (7) 試験開始後、最前列の受験者から「受験届」に必要事項を記入し、順番に後列の受験者に回してください。
- (8) 受験者は、指定された試験方法に従わねばならず、これに違反する態度をとってはいけません。
- (9) 受験者は、試験中試験監督者の許可なく試験室外に出ることができません。
- (10) 試験開始後30分経過しなければ、試験室から退出することはできません。受験室の状況により退出可能時間に制限を設ける場合があります。
- (11) 受験者は、試験時間中一切私語してはいけません。
- (12) 答案提出時刻に達したときは、直ちに答案作成を中止してください。なお、試験終了後書き続けた者の「答案紙」は受理しません。
- (13) 「答案紙」は、所定の場所に提出し、「白紙答案紙」であっても持ち帰ることはできません。
- (14) 許可されたもの以外は、試験場に持ち込んではいけません。また、持込みに当たっては、周囲の受験者に迷惑とならぬようその量について十分注意してください。
- (15) その他、受験者は、試験監督者の指示に従わなければなりません。